

第64回全国消防技術者会議の開催について

消防庁 消防研究センター

全国消防技術者会議は、消防防災の科学技術に関する調査研究、技術開発等の成果を発表し、消防職員や消防団員をはじめとする消防関係者間での意見交換を行う場として、昭和28年より毎年開催されているものです。本年度は、11月16日（水）及び17日（木）の2日間にわたり、東京都港区虎ノ門のニッショーホールで開催されました。初日には、特別講演、平成28年度消防防災科学技術賞の表彰式、及び消防研究センターにおける研究成果等を発表する第20回消防防災研究講演会を行い、2日目には、公募した研究成果の発表や消防防災科学技術賞の受賞作品の発表を行い、2日間で全国から延べ1,000人を超える方々の参加をいただきました。

特別講演では、「災害時の食事—危機管理は健康管理」と題して、甲南女子大学名誉教授の奥田和子氏にご講演いただきました（写真1）。救助活動を行う消防職員のための備蓄食には経済的裏付けが必要であること、個人が準備する備蓄食は、ふだん食べなれたもの、おいしいものが良いこと、野菜不足に対する配慮が必要であること、飲み物は水だけでなく、お茶や野菜ジュース、コーヒー、炭酸飲料も候補になること、お菓子や果物の缶詰などのデザートも心の安定を保つため準備したほうがよいこと、野菜不足に特に配慮が必要であることなどが災害時の実例に基づいて紹介されました。また、アルファ化米はお茶、野菜ジュース、清涼飲料等で戻して米飯にできることなどの

【表1】 第64回全国消防技術者会議の主なプログラム

11月16日 （水）	午前	特別講演「災害時の食事—危機管理は健康管理」 甲南女子大学名誉教授 奥田和子先生
		平成28年度消防防災科学技術賞 表彰式
	昼休	展示発表（消防防災科学技術賞表彰作品）
	午後	消防防災研究講演会「土砂災害・水害における消防活動」
11月17日 （木）	午前	研究発表（消防防災科学技術賞表彰作品、一般発表）
	昼休	ポスター発表（一般発表）
	午後	研究発表（消防防災科学技術賞表彰作品）



【写真1】奥田名誉教授による特別講演の様子



【写真2】消防庁長官からの表彰状の授与

紹介に対して、活発な質疑応答が行われるなど大変有用な講演となりました。

平成28年度消防防災科学技術賞の表彰式が、特別講演のすぐ後に挙行されました。消防防災科学技術賞は、消防防災科学技術の高度化と消防防災活動の活性化に資することを目的として、平成9年度から実施されているもので、今年度で20回目となります。本年度は、全国の消防機関、大学、消防機器メーカー等から総計87編の応募があり、23編が受賞作品（優秀賞：21編、奨励賞：2編）に選ばれました。表彰式では、青木信之 消防庁

長官によって式辞が述べられた後、受賞者に対して長官より表彰状が手渡されました（写真2）。さらに、選考委員会委員長による講評、次いで記念撮影が行われました（写真3）。なお、作品の詳細は、消防研究センターホームページ（<http://nrifd.fdma.go.jp/>）に掲載されています。

今回で第20回目になる消防防災研究講演会では、「土砂災害・水害における消防活動」をテーマとし、消防研究センターから「土砂災害時における消防活動上の課題－土砂災害の基礎知識を踏まえて－」、「土砂災害現場における二次災害防



【写真3】受賞者一同の記念撮影

止」、「水害時の住民向け広報」、「自然災害時の救助活動に資する資機材の研究開発」について発表しました。また、大阪市消防局から「土砂災害現場における消防捜索活動について」と題して、平成28年4月に発生した熊本地震における活動について、茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部から「平成27年9月関東・東北豪雨における常総市水害対応」について発表がありました。パネルディスカッションでは、土砂災害現場での救助活動時の課題について、日頃の活動経験に基づく様々な質問や意見が出されました(写真4)。

また、2日目は、公募した研究成果の発表5件、平成28年度消防防災科学技術賞受賞作品のうち、消防防災科学に関する論文3件、原因調査に関する事例報告9件の計17件の発表が行われました(写真5、6)。また、2日間の昼休みに、会

場ロビーにおいて展示とポスター発表(16日：消防防災科学技術賞受賞作品の消防防災機器等の開発・改良10件、17日：一般発表5件)が行われ、来場者は、発表者が持ち寄った作品を直接見て触れながら、消防防災機器に関する意見交換を熱心に行うことができました(写真7、8)。

次回の全国消防技術者会議の開催に関しましては、決定次第、消防研究センターホームページ(<http://nrifd.fdma.go.jp/>)等によりご案内させていただきます。



消防研究センターHP

【表2】 消防防災研究講演の発表内容

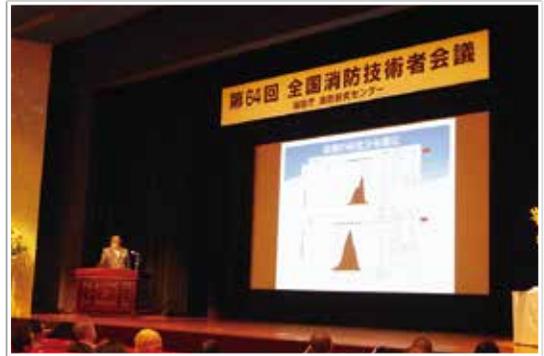
講演題目	講演者(所属)
趣旨説明	河関 大祐(消防研究センター)
土砂災害時における消防活動上の課題 -土砂災害の基礎知識を踏まえて-	土志田 正二(消防研究センター)
土砂災害現場における二次災害防止	新井場 公德(消防研究センター)
土砂災害現場における消防捜索活動について	徳野 健司(大阪市消防局)
平成27年9月関東・東北豪雨における 常総市水害対応	片倉 政実(茨城西南地方広域市町村 圏事務組合消防本部)
水害時の住民向け広報	河関 大祐(消防研究センター)
自然災害時の救助活動に資する資機材の 研究開発	久保田 勝明(消防研究センター)
総合討論(質疑応答)	講演者全員



【写真 4】 消防防災研究講演会でのパネルディスカッションの様子



【写真 5】 研究成果発表の様子



【写真 6】 研究発表セッション 3
（「アルミ缶リサイクル事業所内の環境集塵機から
出火した事例」 姫路市消防局）



【写真 7】 展示発表の様子
（「てこの原理を応用した自在支点器具の開発」
東近江行政組合消防本部）



【写真 8】 展示発表の様子（「簡易縛着器具」 福岡市消防局）

